

- ◆ 重複散布を避けること。
- ◆ 軟弱徒長苗での使用は避けること。
- ◆ 高温期又は高温が予想される時は使用を避けること。
- 乾燥が続いた条件では除草効果が低下する場合がありますので注意すること。特に、乾田直播水稻に使用する場合は注意すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けること。
- 使い残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきること。散布器具および容器の洗浄水は河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理すること。

【安全使用上の注意】

- ❖ 誤飲などのないよう注意すること。
- ❖ 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。使用後は洗眼すること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分注意すること。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないこと。 散布後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意すること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。